

# 設計要求書

## 小児医療センター 11A 病棟感染症対策改修工事設計業務

本業務の実施項目等は次のとおりとし、改修によって生ずる影響範囲も本設計業務に含めるものとする。

### 1 要求全般

- ・ 現地調査においては、施設へのヒアリングを十分行い、将来の病院運営及び大規模改修等を考慮した計画とすること。
- ・ 改修後の管理運営のしやすさやライフサイクルコストを考慮した設計とすること。

### 2 仮設工事

- (1) 建築工事、電気設備工事に伴う騒音・粉塵発生作業と停電作業対応工事に伴い騒音・粉塵・停電が発生する場合の養生対策や停電対応の検討及び病院運営への影響を解消するための仮設計画も本設計業務の範囲とする。
- (2) 給排水設備工事に伴う断水と仮設給水設備工事に伴い断水が発生する場合の影響範囲や病院運営への影響を解消するための仮設給水設備の検討も本設計業務の範囲とする。
- (3) 仮設足場  
本設計業務の範囲とする。

### 3 一般事項

- (1) 設計方針、設計範囲等に疑義のある場合は、協議するものとする。
- (2) 病院という特性を踏まえ施設管理者と十分に協議を行い、仕様・施工方法・仮設計画の検討を行うこと。なお、検討に当たっては病院運営に十分留意し、施工コスト調整を行うこと。

### 4 建築工事設計

- (1) 建具等
  - ・ 病室は密閉度を向上させ陰圧を確保できる構造とする。
  - ・ 前室を設けて、「看護師が防護服を着用できる空間」を確保する。

### 5 電気設備工事設計

- (1) 電灯設備
  - ・ 新たに設ける前室と病室が分けて照明が使えるよう配慮する。

## 6 機械設備工事設計

### (1) 冷暖房換気設備

- ・ 設置される空調設備は感染症の流行に留意し、確実な陰圧管理ができるようにするなど各室の機能を確保すること。
- ・ 既設空調設備の性能を確認し、レイアウト変更後に換気能力や空気清浄度が確保できるよう改修方法を定めること。

### (2) 給排水設備

- ・ 給排水器具は保健医療に適した選定、配置、排水接続を行うこと。
- ・ 消火設備は各室の特性に応じ効果が発揮できるものであること。